

第57回 京滋緩和ケア研究会のご案内

2026年10月吉日

緩和ケアチームの要、MSW・ケアマネジャーにきいてみよう
～病院と在宅、シームレスなチーム医療のために～

日時 2026年11月8日（日） 14:00-16:30
場所 京都大学 百周年時計台記念館 国際交流ホールⅠ・Ⅱ
参加費 1000円 （事前登録に関して次ページに案内があります）

秋冷の候、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第57回京滋緩和ケア研究会を以下の要領で開催いたしますのでご案内申し上げます。

上記テーマにて第1部は一般演題4題の発表、第2部は第1部の発表を踏まえた総合討論を行います。会員の皆様方とともに、それぞれの日々のケアを見つめなおし、職種をこえて互いの理解を深められるような場にしたいと考えております。

京滋緩和ケア研究会 世話人一同

1. 開会の辞 14:00-14:10 京滋緩和ケア研究会 代表世話人

三菱京都病院 緩和ケア内科 吉岡 亮 先生

2. 第1部 14:10-15:10 一般演題 その1

座長

京都第二赤十字病院

緩和ケア科医師

真田 香澄 先生

すてっぷ訪問看護ステーション長岡京

看護師

大久保 慎太郎 先生

①演題「その人のライフ（生活や人生）を尊重した終末期ケアを支える一員として ケアマネジャーの私が大切にしてきた、連携」

演者 丹後・中丹・南丹/京都乙訓1ブロック

渡辺西賀茂診療所 居宅介護支援事業所

主任介護支援専門員

樋口 孝子 先生

②演題「退院支援における現状と課題」

演者 京都乙訓2/山城北・山城南ブロック

京都岡本記念病院 がん相談支援センター

MSW

松井 優佳 先生

一般演題 その2

座長

岸本産婦人科

医師

岸本 拓磨 先生

訪問看護ステーションなかさと

看護師

田中 陽子 先生

③演題「病院から「生活」へつなぐ架け橋

～がん緩和ケアにおけるケアマネジャーの役割・連携～

演者 湖北・湖東/湖南・甲賀ブロック

医療法人周行会 居宅介護支援事業所

介護支援専門員

袖森 純子 先生

④演題「在宅緩和ケアにおけるケアマネジャーの役割と現状

～短期間の関わりの中での苦悩・ジレンマ～

演者 東近江/大津・湖西ブロック

ヴォーリス居宅介護支援事業所

介護支援専門員

川原崎 友子 先生

※ 休憩 15:10-15:20

3. 第2部 総合討論 15:20-16:20

「輪になって話そう、シームレスなチーム医療について」

座長

川西診療所 医師

川西 祥宏 先生

長浜米原地域医療支援センター

看護師

丸岡 留美子 先生

京都大学医学部附属病院 地域ネットワーク医療部

MSW

隈村 綾子 先生

4. まとめ、および閉会の辞 16:20-16:30

日本バプテスト病院 ホスピス科 山極 哲也 先生

会場へのアクセス



京都大学百周年時計台記念館はココ！

●市営バス「京大正門前」 下車、徒歩5分

降車駅～バス出発地	系統	所用時間
阪急京都河原町駅 バス停 「四条河原町」から	31 201	20-25分
JR京都駅 バス停「京都駅前」 から	206	30-35分
地下鉄烏丸今出川駅 バス停「烏丸今出川」 から	201	20-25分
地下鉄東山駅 バス停「東山三条」 から	31 201 206	20-25分

●京阪電車（京阪本線）

「神宮丸太町駅」 下車、徒歩20分
「出町柳駅」 下車、徒歩15分

事前登録はここから

右のQRコードから事前登録が可能です。
当日は登録者用受付を用意いたします。面倒な名簿記載が不要になり、
お名前と参加費を頂戴するだけになります。
受付での混雑を解消するために、ぜひ事前登録をおねがいします。



単位申請など

※日医生涯教育講座 2時間2単位 申請中

第1部 一般演題 1単位

※カリキュラムコード：13 医療と介護および福祉の連携

第2部 総合討論 1単位

※カリキュラムコード：12 地域医療

※日本緩和医療薬学会認定講習会として2単位が認められます

※認定看護師自己研鑽ポイントが申請可能です

※国立がん研究センター「認定がん専門相談員」Ⅳ群（1単位）の教育研修となります

連絡先

今回の研究会に関するお問い合わせにつきましては下記までお願いいたします。

記

三菱京都病院 075-381-2111（代表）

腫瘍内科・緩和ケア内科 吉岡 亮